

他県における公益信託（NPO助成基金）の状況について

県名	基金名	基金の状況	後継基金等
青森県	青森県ボランティア基金 (H13 設置、基金額 1.5 億円)	H23 年度に終了	・県が関与する後継基金はない。 ●H24 に市民ファンド「青い森地域創造基金」（一般財団）が立ち上がったが、寄付が集まらず、現在活動休止状態
岩手県	いわてNPO基金 (H13 設置、基金額 1.03 億円)	H23 年度に終了	・県の他の基金（自治振興基金）から 3 億円繰り入れ、H26 に「いわて社会貢献・復興活動支援基金」（県条例基金）を設置。10 年間の取崩し型で H35 年度に助成終了予定
福島県	うつくしま基金 (H15 設置、基金額 12 億円)	年間 7,500 万程度の助成を継続中	—
新潟県	にいがたNPOサポートファンド (H16 設置、基金額 0.4 億円)	H25 年度に終了	・県が関与する後継基金はない。 ●H25 に市民ファンド「にいがたサポート基金」が立ち上がり、助成を実施している。（NPO 法人が運営）
岐阜県	ぎふNPOはつらつファンド (H13 設置、基金額 0.57 億円)	H21 年度に終了	・県が関与する後継基金はない。 ●H24 に市民ファンド「ハチドリ基金」が立ち上がり、助成を実施している。（NPO 法人が運営）
高知県	こうちNPO地域社会づくりファンド (H11 設置、基金額 0.3 億円)	H24 年度に終了	・県が関与する後継基金はない。 (検討会議において、今後は、NPO 自ら資金調達を目指すことを促すとし、後継基金は作らない結論に至った。)

(参考)

静岡県	●静岡県社会貢献活動促進基金 (県条例基金) (H23 設置、助成額 0.51 億円)	H27 年度に終了	・「静岡県社会貢献活動促進基金（愛称：ふじのくにNPO活動基金）」の機能を引き継ぐ団体として、H27 に市民ファンド「公益財団法人ふじのくに未来財団」が設立された。（県の出資・職員派遣はない。）
愛知県	愛・地球博開催地域社会貢献活動基金 (H19 設置、基金額 12.9 億円)	H30 年度に終了	●H25 に市民ファンド「一般財団あいちコミュニティ財団（H26 から公益財団法人）」が立ち上がり、助成を実施している。（県の出資・職員派遣はない。）

※「●」は、組織や基金の立ち上げに向けて、国からの「新しい公共支援事業交付金」を受けている。

＜新しい公共支援事業＞

「新しい公共」の主要な担い手として期待される NPO 等が、自立的活動を実施することを間接的に後押しすることを目的として、国の平成 22 年度補正予算において成立した事業（87 億 5 千万円）。各都道府県には新しい公共支援事業交付金が交付され、各都道府県はそれを受けて基金を造成し、平成 23 年度から 2 年間事業を実施した。